

佐賀県立佐賀商業高等学校 定時制課程

第5号
虎の門がより



令和7(2025)年8月31日発行

〒840-0804

佐賀市神野東4丁目12番40号

☎0952-30-8571 Fax0952-34-1042

<https://www.education.saga.jp/hp/sagashougyoukoukou-p/>

進路関係行事特集

長いようで短い夏休みも終わり、前期もいよいよ残り1か月となりました。

今年度、卒業を迎える生徒たちは、夏休みの前半・後半それぞれ4日間登校し、出願書類の作成や面接試験の準備に取り組みました。どの生徒も真剣に自分の将来と向き合い、一歩ずつ前進しています。

今回は、前期に実施された進路関係の行事についてまとめました。どの学年にとっても、将来を考える大切な機会となりました。

○「卒業生講話」(6月25日実施)

本校定時制を卒業した4名の先輩を招き、体験談をお話しいただきました。2名は進学、2名は就職という異なる道を歩まれており、それぞれの現在の学習や仕事の内容、高校生活で力を入れたこと、進路選択の経緯などを語ってくださいました。

生徒からは「推薦入試の実際」「高校時代に大切にしたこと」など具体的な質問が出され、年齢の近い先輩方の言葉は大きな刺激となりました。生徒たちは、自分も卒業を迎える時には進路を決め、社会に向けて準備を進めるのだという実感を得られたようです。



○「礼法指導」(7月2日実施)

九州国際情報ビジネス専門学校より講師の先生をお招きし、「社会人として必要な資質・心構え及びマナーについて」というテーマで礼法指導を受けました。先生からは、礼法(マナー)とは相手の目に自分がどう映るかを意識することが大切であり、挨拶やお辞儀ひとつで人間関係を良好にでき



ることを教えていただきました。また、挨拶やお辞儀の具体的な作法を実践的に学び、それを自然に行えるようになるには日々の心がけと練習が必要であることを強調されました。

生徒からは「笑顔の練習をしようと思った」「面接が怖いのは練習不足だからと気づけた」「マナーは自分に自信を与え、相手に良い印象を持ってもらえる」などの感想があり、実り多い時間となりました。

○「短期大学、各種専修・専門学校啓発ガイダンス」(7月9日実施)

県内11校の短期大学、専門学校が来校し、各ブースに分かれて説明を行っていただきました。生徒は事前調査をもとに、興味のある2つの学校のブースを訪問し、直接説明を受けました。

生徒は少人数に分かれたため、より具体的に説明を聞くことができました。中には実演や模擬体験を行うブースもあり、生徒からは「学校名だけでは分からなかった内容を知ることができた」

「学ぶ内容を具体的に理解できて良かった」
「将来の就職先のイメージが持て、進路選択の参考になった」などの感想が聞かれました。将来を考える大変有意義な機会となりました。

